プリンセス駅伝(10/24予定通りに開催しました)

クイーンズ駅伝

ニューイヤー駅伝

各大会にかかわるすべての皆さまへ

2021年11月8日

一般社団法人

日本実業団陸上競技連合

当連合主催駅伝3大会 開催に向けた共通ガイドライン

新型コロナウイルス感染症への対応策

《第2版》クイーンズ駅伝(11月28日)

東京都などに発令されていた緊急事態宣言は9月30日に解除され、以後、新型コロナウイルスの感染者も全国的に減少してきました。今回、クイーンズ駅伝は開催地のご理解を得て、例年より6チーム多い計28チームが出場します。引き続き、感染症対策には万全を期してください。

日本国内のワクチン接種率が7割を超え(10月末現在)、国・自治体による各種行動の規制緩和が段階的に導入され始めています。日本国内におけるワクチン接種は、欧米諸国のように強制力を伴っていませんが、接種率の向上は、スポーツを含めた社会活動の広範な再開に向けた有効なツールとして期待されてい

ます。

ただ、ワクチン接種後も、日々の暮らし、トレーニングでは、感染症予防対策に引き続き細心の注意を払ってください。寒さが増し、乾燥する冬はエアロゾル感染(空気感染)が起きやすいと言われています。昨シーズンも 11 月以降に感染の「第3波」が起きています。スポーツのある日常を取り戻すため、ここで油断することなく、大会に備えてください。よろしくお願いします。

【今シーズンの駅伝3大会日程】

プリンセス駅伝in宗像・福津(第7回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会予選会) 2021年10月24日(日) 福岡県宗像市・福津市 <u>※予定通り開催</u> クイーンズ駅伝in宮城(第41回全日本業団対抗女子駅伝競走大会) 2021年11月28日(日) 宮城県

ニューイヤー駅伝 20222 in ぐんま (第 66 回全日本実業団対抗駅伝競走大会) 2022 年 1 月 1 日 (土・祝) 群馬県

【はじめに】

このガイドラインにおける「大会関係者」とは、以下に挙げる、大会にかかわるすべての方たちを対象とします。感染症予防と拡大防止への、ご協力、よろしくお願いします。秋から冬にかけ、季節性インフルエンザや風邪などが流行する時期の開催となります。日々の健康管理とも併せて、万全な体調で各大会に参加

できるよう、ご配慮お願いします。

競技者、監督・コーチ・スタッフなどチーム関係者

出場チーム企業関係者

競技役員・自主整理員・補助員、大会役員・スタッフ

競技場運営者

来賓・協賛社・サプライヤー各社

中継放送局(TBS テレビ)スタッフ

取材メディア

スポーツメーカー各社

大会当日や大会前の練習に、関連施設等に来場する、すべての方々

本ガイドライン策定にあたっては、下記の各ガイドライン、ガイダンスなどを 参照しました。

スポーツ庁「スポーツ関係の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」
https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/detail/jsa_0002
1.html

日本スポーツ協会「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid1278.html

日本陸上競技連盟「陸上競技再開のガイダンス」

https://www.jaaf.or.jp/news/article/13857/

日本陸上競技連盟「ロードレース再開についてのガイダンス」策定について

https://www.jaaf.or.jp/news/article/13887/?tag=%E3%82%AC%E3%82%A4

%E3%83%80%E3%83%B3%E3%82%B9

各開催地の福岡県、宮城県、群馬県の新型コロナウイルス感染症の総合サイト

福岡県「新型コロナウイルス感染症ポータルページ」

https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/covid-19-portal.html

宮城県「新型コロナウイルス感染症対策サイト」

https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/

群馬県「新型コロナウイルス感染症まとめページ」

https://www.pref.gunma.jp/02/d29g_00243.html

感染拡大防止のため、厚生労働省「新型コロナウイルス接触確認アプリ COCOA」

及び各県独自の接触確認アプリを必ず導入

厚労省「COCOA」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

宮城県「みやぎお知らせコロナアプリ(MICA)」

https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/miyagi-info-corona.html

- *各開催地の福岡陸上競技協会、宮城陸上競技協会、群馬陸上競技協会の役員・ 審判員の皆さまは、各陸協が定めたマニュアルに則ってください。
- *後日、保健所など行政当局からの問い合わせに備え、各大会関係者は、競技場 との往復、競技場の内外での行動範囲のメモを取っておくなど、保健所による 「積極的疫学調査」等がある場合への対応をお願いします。
- *大会前及び大会を終えて帰還した後に発熱等があった場合は、各人が居住、または練習・活動拠点とする地域を所管する保健所にご相談ください。大会のため開催地入りした後は、各開催地の感染症対策サイトが示す相談から受診に至る仕組みに則って対応してください。

【ガイドライン本文】

■ 1 ■大会開催の可否判断

- *新型コロナウイルスの感染状況に応じ、政府の「緊急事態宣言」発令、あるい は各開催地の県による「大規模イベントの自粛要請」など、行政当局からの指 導に対応し、開催が困難と判断された場合は、大会を中止とします。
- *クイーンズ駅伝の予選会であるプリンセス駅伝が中止となった場合は、別途、 代替措置があります。 $\rightarrow \rightarrow \rightarrow$ 予定通りに開催しました(10/24)。

■ 2 ■大会への参加

- *各所属先企業の判断を順守してください。都道府県をまたいでの遠征禁止や 全国規模の大規模大会への参加が禁止された場合は、「欠場届」にその旨を記 載して、欠場届の手順に従って大会事務局に提出してください。
- *各所属先企業、あるいは居住地の都道府県から、強制力の伴わない、都道府県 をまたいでの外出自粛要請が出た場合は、各自の判断で、責任をもって参加の 可否を判断してください。
- ※※各大会の開幕3週間前以降に競技者・監督・現場指導コーチのいずれかに新型コロナウイルス感染が確認された場合、当該の感染者は大会参加を辞退するか、もしくは主催者が大会参加を取り消します。

大会にエントリーしている同一チーム所属の競技者・監督・現場指導コーチ等が保健所から濃厚接触者と認定された場合については、当該濃厚接触者が、厚生労働省の方針に則り PCR 検査を受け陰性となり、かつその後 14 日間にわたり健康状態を観察する期間を経過し、症状が出ていない場合は各所属先企業の判断を尊重することとし、それに該当しない場合は、大会参加を辞退するか、もしくは主催者が大会参加を取り消します。

保健所が濃厚接触者と認定しなかった競技者・監督・コーチ等の大会参加 については、各所属先企業の判断を尊重します。

■ 3 ■来場者の総数を規制します

- *各大会の関係施設等に入場できるのは、主催者が ID カードを交付した方たちに限られます。感染リスク低減の観点から来場者総数を抑制する必要があるため、ID カードの発行枚数は、各カテゴリーの必要に応じて上限を設けています。
- *ID カードの種別によって入場可能エリアが分かれますので、ご注意ください。 (クイーンズ駅伝)
- ※※スタート地点の松島町文化観光交流館、フィニッシュ地点の弘進ゴムアス リートパーク仙台(仙台市陸上競技場)はスペースに限りがあります。今大会 は例年より6チーム多い出場チームです。混雑と「密」回避のため、IDカー ド種別による入場制限を順守してください。(下記■4■に記載)
- *各施設への出入口を限定します。階段等は上り・下りを区分して各一方通行とするなど密集・密接の回避に努めます。各出入口には、体温測定機器、手指消毒液を用意します。体温測定器で「37・5度以上」の体温が測定された場合、入場をお断りします。あらかじめご了承ください。

■ 4 ■出場企業・チームへの I Dカード交付

*出場チーム・企業には、競技者・監督を含め、以下の枚数の I Dカードを交付

します。上限の枠内で

プリンセス駅伝 上限 20 枚 (競技者最大 10+監督 1 + その他 9) ※終了 **クイーンズ駅伝 上限 20 枚 (競技者最大 10+監督 1 + その他 9)**ニューイヤー駅伝 上限 22 枚 (競技者最大 12+監督 1 + その他 9)

※出場チーム・企業向けのIDカードは「選手・監督・コーチ」「チーム関係者」の2種類があります。「チーム関係者」IDでは、スタート・フィニッシュ地点と中継所の各規制エリアには入場できません。また、スタート地点と中継所の規制エリアには、出走する選手と、その付添者1名、監督またはコーチのいずれか1名のみの上限計3名のみが入場可能です。付添者を監督またはコーチがつとめる場合は上限2名で、協力をお願いします。付添者の監督またはコーチが規制エリアを退出後は、別の付添者1名の入場が可能です。

(クイーンズ駅伝)

*スタート地点の松島町文化観光交流館、フィニッシュ地点の弘進ゴムアスリートパーク仙台のグラウンドレベルの混雑と「密」を防ぐため、以下の通りとします。チーム内の運用で対応してください。ただし、体調管理チェックシート未提出者への譲渡は厳禁です。

「監督・コーチ・選手」IDカード 上限15枚

- ※弘進ゴムアスリートパーク仙台のグラウンドレベルでは、フィニッシュエリア周辺までアクセスできる人数に制限を設けます。
- ▽優勝チーム 監督と出走した他区間の選手、アンカーの付添者1名
- ▽2位以下 アンカーの付添者1名のみ
- ※混雑と「密」回避のため、フィニッシュエリア周辺からはすみやかに退出して ください。

※グランドレベルに入場できない方たちは、メインスタンドの各チームに割り 当てられたエリアを待機場所、レース後報告会用に利用してください。

チームへのIDカードは大会前日の監督会議受付の際にお渡しします。

チーム内での配付(受け渡し)は各チームで責任をもって行ってください。以下の例のような、チーム事情による個別の交付希望には大会事務局は対応しません。

(例)「大会当日にスタート地点、フィニッシュ地点にそれぞれ直接行く社員がいるので、それぞれ、その者に受付で交付してほしい」

エントリーした競技者数が最大値(10人)に満たない場合は、その満たない

分をチームの関係者が利用することができます。チーム・企業は、その枠内で、 会社関係者並びに企業広報(1社2名以内、外注の委託業者を含む)に割り当て てください。

- (例1) 選手・監督・コーチ=13枚、チーム関係者7枚(エントリー選手がフルの10人に監督1人、コーチ2人の内訳)
- (例2) 選手・監督・コーチ10枚、チーム関係者10枚(エントリー選手8人に監督1人、コーチ1人の内訳)

■ 5 ■大会を迎える前に

*日々の練習、日常生活における感染予防に努めてください。

競技の特性から接触頻度の多いプレーを避けられない競技・種目では、感染の 事例が全国各地から報告されています。

陸上競技は接触機会が少ない競技特性があり、昨年来、クラスターの発生は報告されていません。しかし、油断は禁物です。疲労が蓄積されると免疫力が低下するため、十分な休息や睡眠、栄養バランスの取れた食事等で体調管理に努めてください。過度のストレスも免疫力の低下を招きますので、ストレス解消に各人の工夫をお願いします。

*「密」の回避やマスク着用、手洗い・手指消毒の励行、社会的距離(ソーシャルディスタンス)の確保、引き続き多人数での会食を控えるなど、感染予防に

努めてください。

感染者の減少に伴い、会食の人数・時間の制限緩和などが進んでいますが、大会参加にあたっては、改めて、細心の注意をお願いします。

*事前のコース下見や試走を行う際は、コース沿道の皆さまに不安感や不信感 をいだかれるような行為は厳に慎んでください。車で移動する際は、交通法規 を遵守し、駐停車のマナーを守ってください。

■ 6 ■大会会場への往路・復路の移動中

- *公共交通機関を利用する場合は、「密」の回避やマスク着用、手洗い・手指消毒の励行など、感染予防に努めてください。また、同行者との大声での談笑を慎むなど、周囲の人たちへの配慮をお願いいたします。
- *自家用車やマイクロバスなど、車で来場する場合も、車内の換気や、適切な距離の確保など、感染リスクの低減に努めてください。
- ※競技終了後、帰る際は混雑を避け、時間差の移動を心がけてください。
- ■□■□■体調管理チェックシートの記入と提出■□■□■
- ※大会関係者すべてが対象となります

※大会前日と当日、検温チェックで問題がないことを確認後、大会当日は検温チェックずみを示すシールをお渡しします。 I Dカードの所定の個所に貼付してください。シールのない I D カードでは大会当日、 I Dカード規制エリアに入場できませんので、ご注意ください。

*クイーンズ駅伝用のチェックシート ($E \times c \in I$ ファイル) は当連合H P に掲載します。

http://www.jita-trackfield.jp/schedule/

■ 7 ■大会前

【選手・監督・コーチ・スタッフ・チーム企業関係者】

(「選手・監督・コーチ」「チーム関係者」IDカードの交付対象者)

※各大会の2週間前からチェックした結果をシートに記入する。

*クイーンズ駅伝は11/14(日)~27(土)の期間です。

(1) <選手・監督・コーチ・スタッフなどチーム関係者(企業広報含む)>
①大会前日(ニューイヤーは大会前々日)の監督会議の受付の際に控えを提出して、確認を受けてください。原本または元データは各チームで保管してください。企業広報を社外業者に委託する場合も提出が必要です。未提出者が I Dカードの交付を受けないまま沿道で撮影活動していたことが確認された場合、その人数分の I Dカードを没収するか次回大会での企業広報への I Dカード交付を

お断わりする場合がありますので、ご注意願います。

②大会当日のチェックシートは、同一シート(2枚以上になる場合は必要分)に チーム全員分(ID カード交付人数分、チーム企業関係者分も含む)を記入し、 指定する時間までに大会本部事務局に提出し、確認を受けてください。原本また は元データは、各チームで管理してください。

クイーンズ駅伝 11月28日(日)8:00~9:00 仙台サンプラザホテル1階「パール」

- (2) <その他の大会関係者>
- *それぞれの受付に提出し、確認を受けてください。
- ①競技役員=各陸上競技協会の競技役員受付
- ・自主整理員=募集した各市町で集約します。各市町のご希望に応じ、実業団連 合で管理することもあります(その場合は着払いで連合事務所 あてに送ってください)
- ・補助員=各陸上競技協会が募集した場合は各陸協の受付、各市町で募集の場合は上記「自主整理員」と同じ対応で
- ・取材メディア=報道受付
- ・来賓・その他来場者=実業団連合受付

②ID カードの使い回しは厳禁です。

※※大会前の4日間のいずれか、また、大会当日に、「37・5度」以上の体温、 倦怠感や味覚・嗅覚障害などの新型コロナウイルス感染症特有の症状がみられ た場合は、大会への参加をお断りします。はっきりした症状はないものの疑わし いとみられる場合は、大会派遣医療従事者の所見に基づき、大会参加の可否を判 断します。

(1)(2)共通

①大会関係者から感染者が確認された場合、担当保健所や行政機関からの求め に応じ、個人情報に最大限の配慮をしたうえで、当該機関に情報を開示すること があります。

②上記の事例以外では、提出いただいたチェックシートは、主催者の日本実業団 陸上競技連合が1か月間、厳重に管理し、1か月経過後、シュレッダーで裁断処 理します。

■ 8 ■大会後

*大会終了後2週間、体調管理チェックシートに記入し、健康観察を継続してく ださい。シートは各自で管理し、異常がなかった場合は、提出の必要はありま せん。

*クイーンズ駅伝は11/29(月)~12/12(日)が対象期間です。

※※万一、感染が確認された場合は、日本実業団陸上競技連合に報告してください。当連合では個人情報の取り扱いに最大限配慮し、担当保健所、行政機関の指導のもと、濃厚接触者と認定される方たちがいた場合、その旨を該当者に伝え、感染拡大の抑止に努めます。

■ 9 ■大会開幕前の練習日の取り扱い

- *練習会場の受付簿に必要事項を記入し、受付に備え付けの機器で体温チェックのうえ、練習に臨んでください。検温で「37・5度以上」の体温がある方は入場できません。また、大会への出場をお断りします。
- *備品等を使用後は、各自の責任で消毒してください。

■ 10 ■関連施設等を使用する場合の一般的注意事項

- *「密」とならないよう、社会的距離(ソーシャルディスタンス)を確保しながら、ご利用ください。競技者は、競技中、ウオーミングアップ、クールダウン中以外は、マスクを着用してください。
- *各人が長時間占めていた施設の備品類などは、使用後、各人で可能な限り消毒

にご協力お願いします。

- *周囲に人が集まる場所では、マスク着用であっても大声を上げるのはおやめください。
- *ごみ箱は設置しないので、ごみは各人で持ち帰ってください。とくに、不要となったマスクや手指消毒した際のティッシュペーパー、布類などのごみは、密封したごみ袋などで持ち帰るよう、衛生管理に工夫をお願いします。

■ 11 ■監督会議

- *「密」を回避するため、会議の出席者は各チーム1名のみとします。 (クイーンズ駅伝)
- *監督会議(11/27・土・13 時 30 分~)の会場は、仙台サンプラザホテル 3 階 「宮城野」です。

■ 12 ■スタート地点、中継所での競技者の招集

- *招集時、入退場時とも「密」を避けるため、現地では競技役員の指示に従って ください。計時用チップの取り扱いに関しては監督会議で別途ご案内します。 (クイーンズ駅伝)
- *スタート地点、各中継所(第4中継所を除く)への輸送バス、並びに各地点(第4中継所を除く)からフィニッシュ地点の弘進ゴムアスリートパーク仙台ま

で戻るバスの台数を例年の各1台から各2台へと増やしました。競技役員の 指示に従って、分散しての乗車をお願いします。フィニッシュ地点に戻るバス (復路)の利用者のほうが往路より例年多い傾向にあります。復路バスでの分 散乗車にご協力願います。

■ 13 ■更衣室

*「3密」を避けるため、適切な使用方法への協力をお願いします。短時間での利用、付添者も極力入室しないか短時間の入室ですませるなど、工夫してください。こまめな換気にもご協力願います。

■ 14 ■チーム関係者による沿道での指示・声援

*レースに出場しない控え選手や監督・コーチ・スタッフなど「選手・監督・コーチ」や「チーム関係者」の各 ID カード保持者が沿道から指示・声援を送る場合は、周囲に人が密集していないことを確認するなど、他者との適切な距離を確保するとともに、同一チーム内であっても各人の社会的距離(ソーシャルディスタンス)の確保に努めてください。大声を上げる指示・声援は本来控えていただきところですが、周囲に配慮しながら、飛沫を防ぐ工夫をしてください。

歩道を伴走しながらの指示は厳禁です。プリンセス駅伝ではテレビの中継映像 にそれらしき映像が流れ、問い合わせ(苦情)を受けています。

■ 15 ■表 彰

*「3密」防止の観点から、表彰式の出席者を、3位入賞チームと区間賞獲得者 など対象者を限定し、競技終了後、すみやかに行います。大会本部の指示に従 ってください。

プレゼンター側はマスクを着用します。テレビ・写真撮影への対応の際は、 競技者・監督はマスクの着用は不要ですが、セレモニー終了後はすみやかにマ スクを着用してください。

贈呈側も出席者を最小人数に絞り込み、表彰状の読み上げは省略し、賞状・ 賞杯類の直接の手渡しを可能な限り避けるなど、簡素化に努めます。

(クイーンズ駅伝)

*4位以下の入賞チームへの賞状・副賞などは大会終了後、各チームあてに送付します。ご了承願います。

レース終了後、各チームが実施する報告会等では「3密」を避けてください。 報告会終了後はフィニッシュ地点の施設外周部での滞留は避けてください。帰 途に就く際も、「3密」を避けるなど、地域の方々への配慮をお願いいたします。

■ 16 ■オーダー表・記録の取り扱い

*「3密」を回避するため、当連合 HP の速報コーナーで発表しますので、こちらをご利用ください。観戦・応援自粛をお願いしていますので、スタート地点

などで毎日新聞社が発行・配付しているオーダー表の現地配付はありません。 ご了承ください。

(クイーンズ駅伝)

*競技結果速報のQRコードを当連合HPに掲載します。

■ 17 **■取** 材 (詳細は取材要項に記載)

- *「3密」防止のため、取材者の総数、及び各社の来場者に上限を設けるとともに、すべて事前申請とします。ただし、ライツホルダーである毎日新聞社、TBSテレビの人数は別枠として取り扱います。
- *クイーンズ駅伝の取材要項(報道機関用、11/11 ごろ HP 掲載予定)
- *記者室利用、撮影時、取材時は「3密」を避けるため、競技役員の指示に従ってください。また、各人で話し合って適切な距離を置くなど「3密」回避への工夫をお願いします。
- *競技会場内ではマスクを着用してください。こまめな手洗い、手指消毒をお願いします。
- *レース終了後の取材方法は別途案内します。

- *一部の選手に関しては、チーム側の同意が得られた場合のみ、対面式の記者会 見を実施する場合もあります。その際は別途お知らせします。
- *大会前日の公式記者会見はオンライン形式で実施し、開催方法は別途、「取材 要項」にてご案内します。

(クイーンズ駅伝)

*会見出席選手は、毎日新聞社とTBSテレビで協議し、人選します。指名された選手・チームには日本実業団連合から出席要請します。ご協力をお願いします。会見は27日(土)13時30分からの監督会議終了後、15時開始をめどに実施します。

■ 18 ■企業広報 (1社 2名以内) への対応 (別途HPに案内を掲出します)

- ※来場者総数抑制のため事前申請制とします。申請期限以降の申請は、大会直前 の準備に支障をきたすため、原則受け付けません。
- *クイーンズ駅伝でのご案内(11/11ごろHPに掲載予定)
 - 「項目■4■」で示したIDカードの交付枚数の枠内で割り振ってください。 監督会議の際に申請人数分のビブス(報道用とは色違い)をお渡しします。取 材終了後は必ず返却してください。フィニッシュ地点の弘進ゴムアスリートパ ーク仙台の「会議室1」に大会本部事務局があります。IDカード規制があり

ますので、グラウンドレベルに入れるチームスタッフに託してください。

*スタート・フィニッシュ地点は、「3密」防止の観点から、メディアのみに取材を許可いたします。企業広報の皆さんは、各社の腕章を着用のうえ、沿道とフィニッシュ地点の競技場スタンドからのみでの撮影となります。沿道では、地域の方々に不安感、不信感をいだかせるような行為は厳に慎んでください。

地域の方々から苦情が寄せられた場合、事情を確認のうえ、マナーに反する行為が認められた場合は、IDカードを没収する場合があります。また、レース終了後に判明した場合は、次回大会の企業広報用IDカードの交付をお断りする場合もあります。

*車で移動する場合、駐停車も含め交通法規を厳守してください。企業関係者が車を運転する場合は、スタッフ扱いとなります。 I Dカードの着用が必要です。交付 I Dカードの枠内で対応してください。あらかじめタクシーをチャーターする場合は、運転手の方の検温など体調管理に各企業が責任をもって対応してください。タクシー利用者が大会終了後、発熱などの症状があった場合は、誠意をもってタクシー会社への説明をお願いします。

*クイーンズ駅伝開催に伴う交通規制図は大会HPに掲載してあります。余裕

をもっての計画的な行動をお願いします)

(交通規制図のURLは以下の通りです)

クイーンズ駅伝_2021.indd (jita-trackfield.jp)

■ 19 ■視察希望者(別途HPに案内と申請書を掲出します)

- ※来場者総数抑制のため事前申請制とします。申請期限以降の申請は、大会直前 の準備に支障をきたすため、原則受け付けません。
- ※来場者総数抑制のため、視察をお引き受けするのは、①実業団登録選手の招待・出場実績がある女子ロードレースの主催者・実行委員会メンバー等、②実業団選手の強化合宿受け入れ先の自治体・宿泊業界団体等、③出場チームとユニホーム・シューズ等で提携関係にあるスポーツ用品メーカー――に限らせていただきます。個々の選手と個別の契約・提携関係にあるメーカー等は対象外となりますので、ご了解願います。出場企業、実業団登録企業(上記スポーツ用品メーカーは除く)は対象外です。
- *クイーンズ駅伝でのご案内(11/11ごろHPに掲載予定)

■ 20 ■おもてなしイベント等

*「3密」防止の観点から、スタート、フィニッシュ、中継所等で実施してきた 歓迎おもてなしイベントは今年度も実施を見合わせます。飲食物の屋台も同 様となります。例年ご協力いただいている開催地の関係者の皆さまには、たい へん申し訳ありませんが、ご理解とご協力をお願いします。

■ 21 ■懇親会・食事会等

*大会前日に実施していた当連合主催による懇親会(前夜祭)は、今回も開催を 見合わせます。また、大会役員・来賓の方々による食事会等も同様に開催を見 合わせます。ご理解願います。

■ 22 ■沿道での応援・観戦について自粛のお願い

*出場企業によるスタート・フィニッシュ地点並びに沿道での応援は、今回も自粛をお願いしています。出場申込(エントリー)時点で、「応援自粛協力への同意書」の提出をお願いし、「同意書」提出がない場合は、エントリーを受け付けないこととしています。

また、「同意書」の提出がありながら、地域の方々から企業応援に関する苦情が寄せられた場合は、事実関係を確認のうえ、違反行為が認められた場合は、次回大会の出場を認めないなどの対応を科すこともあります。

(クイーンズ駅伝)

*「選手・監督・コーチ」「チーム関係者」 I Dカード着用者に限って、弘進ゴムアスリートパーク仙台のメインスタンドを利用できます。出場 28 チームご

とにエリア分けしています。各中継所から戻ってきた選手、控え選手はフィニッシュするまでの間は、スタンドの所定のエリアを利用願います。利用の際は「3密」とならないよう、ソーシャルディスタンスを保ってください。利用時はマスクを着用し、大声での談笑などはお控え願います。

- *一般の駅伝ファン、沿道の地域の方々には、沿道での観戦を控えていただくよう、ご理解とご協力をお願いします。買い物や所用のため外出される際、レース進行中のコース沿道では同じ箇所に15分以上立ち止まることは避けてください。沿道が密集、密接とならないよう、各人の間隔を1m以上空けるなどソーシャルディスタンスを確保してください。たまたま通行中に選手が通過するのに出合った場合でも、大きな声を出しての声援はお控えください。周囲に人が集まっている状況では、マスクの着用をお願いいたします。
- *コロナ以前に、毎日新聞社が発行・配付しているオーダー表は、今回も配付しません。応援用の紙小旗の配布もありません。また、クイーンズ駅伝では例年、 JR東日本仙台支社が仙石線に臨時列車を運行しておりますが、今年も臨時 列車の運行はありません。ご注意願います。
- *公道をお借りしてのロードレース、駅伝は、地域の方々に支えていただいて、 初めて成り立ちます。11月初旬の時点で、感染状況は落ち着いていますが、

冬場は再び感染リスクが高まると指摘されています。引き続き、感染症対策が 必要であることに、ご理解とご協力を改めてお願い申し上げます。

■ 23 ■新型コロナウイルス感染症対策室の設置

*日本実業団陸上競技連合は、大会をはさんで「新型コロナウイルス感染症対策室」を設置し、日本陸連「ロードレース再開についてのガイダンス」に沿って対応します。